

高懸念物質 (SVHC) について

■ 高懸念物質 (SVHC) とは？

欧州では化学品庁(ECHA)により 2008年6月30日に REACH 規則の高懸念物質(SVHC)の化学物質が発表され、この REACH 規則では SVHC を附属書 XIV に掲載し、これらを 0.1%以上含む場合は、消費者からの要求があった時に 45 日以内の情報提供を行う義務を負わせているため、REACH 規則の高懸念物質が含まれていないかどうか分析する必要があるとあります。

※REACH 規制の詳細については「経済産業省：REACH(欧州化学品規制)について」をご覧ください。

■ 当社の見解

ご存知の方もいらっしゃると思いますが、めっき加工においてホウ酸は、Ni めっきの pH 安定剤としてかなりの量を使用しています。しかも、弊社の環境対応めっきであるグレークロム、ダーククロム (いずれも、3価クロムめっき) にも安定剤として多量に使用しています。ホウ酸は、めっき加工業者には切っても切れない物質なのです。

代替として、クエン酸の使用が検討されていますが、工業化に至っていないのが現状です。

弊社の Ni めっき及びグレークロム、ダーククロムはホウ酸を使用しています。

しかし、これらのめっき皮膜を分析したところ、50ppm 未満 (検出限界が 50ppm です) で、含まれていないと考えてよい) であることを確認しています。

つまり、弊社の製品は、Ni めっき及びグレークロム、ダーククロムにホウ酸を使用していますが、めっき皮膜中にホウ酸は含有されていない事を宣言します。

弊社はめっき業者として、真剣に環境への取り組み対応を行って参りました。今後も、この姿勢を貫きお客様、関係会社、協力企業様と共に環境に関して取り組んでいきたいと考えております。

～第 15 回 機械要素技術展 出展のご案内～

- ・会期 2011年6月22日(水)～24日(金) 10:00 - 18:00 (24日のみ 17:00 終了)
 - ・会場 東京ビッグサイト 東5ホール 40-22 葛飾区ブース内 (株)ヒキフネ
- 高耐食めっき、各種黒色めっき、光ファイバめっき、ハイプレートめっき等、新技術をご紹介しますので、是非ご来場下さい。 <http://www.mtech-tokyo.jp/>

最後に、4月13日～15日 光/レーザー総合技術展 『PhotoniX 2011』で多くの方が当社ブースにご来場頂きました。本書にてお礼申し上げます。ありがとうございます御座いました。

【連絡先】

第一工場営業部：中山・笹島	TEL：03-3696-1981	FAX：03-3696-4511
F P 部：国井・吉田	TEL：同上	FAX：03-3696-1973
技術部：井坂	TEL：同上	FAX：03-3692-9178
ヒキフネ技研：目良	TEL：03-3695-5787	FAX：03-3692-6152
HP アドレス	： http://www.hikifune.com	